

2016年1月27日

New Artist Picks

# 荒木悠展 複製神殿

Yu Araki: Temple of the Templet

2016年2月26日(金) - 4月3日(日)

アートギャラリー1、Café 小倉山

横浜美術館



《複製神殿コンセプトスケッチ》2015年 デジタル・コラージュ

横浜美術館では、将来活躍が期待される若手作家を紹介する展覧会「New Artist Picks (NAP)」を、年に一度、アートギャラリーなどを会場に開催しています。2015年度は、映像作家・荒木悠<sup>あらかみゆう</sup>を紹介します。

荒木は1985年山形県生まれ。2007年、ワシントン大学サム・フォックス視覚芸術学部美術学科彫刻専攻を卒業後、2010年に東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修士課程を修了しました。これまで、韓国、タイ、ベトナム、フランス、スペイン、アイスランドなど、アジアや欧米各地に滞在し、そこで出会った地域の歴史や食文化を切り口とした、史実と個人史の折り重なる映像作品を制作してきました。

本展では、「authenticity(真正であること)」をテーマに、アメリカ南部の地方都市ナッシュビルとギリシャの首都アテネにある「パルテノン神殿」を題材にした新作の映像インスタレーションを発表します。

荒木が思春期を過ごしたアメリカ南部の地方都市ナッシュビルは、パルテノン神殿の原寸大レプリカがあることで有名です。1897年、当時、欧米各地を席卷していた新古典主義の影響の下、テネシー州成立100周年記念博覧会のために建造されたナッシュビルの「パルテノン」は、そのおよそ100年後、荒木が初めて作品を発表した展覧会の会場になりました。

長く暮らしを共にしたアメリカ人家族との関係、自己形成期に目の当たりにしたアジア人への差別や偏見の記憶。ナッシュビルは、荒木が異文化に適應することへの戸惑い、言語の限界など、容易に超えることのできない障壁のなかで、改めて美術に可能性を見出した場所です。荒木は今回、このナッシュビルの「パルテノン」を出発し、真正とは何に拠って定められるのかという問いを抱えて、アテネにあるパルテノン神殿を目指します。ここでは、「オリジナルと複製」「伝播と誤訳」「西洋と東洋」など、作家にとって切り離すことのできないテーマが、「パルテノン神殿」を取り巻く巨大な歴史と絡み合いながら、ひとつの物語として提示されるでしょう。新進気鋭の若手作家の作品を、この機会にどうぞご覧ください。

**荒木 悠 Yu Araki**

©Yu Araki

**作家プロフィール**

美術家・映像作家。1985年山形県生まれ、東京都在住。

2007年、ワシントン大学サム・フォックス視覚芸術学部美術学科彫刻専攻卒業。2010年、東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修士課程修了。

近年の展覧会に、個展「WRONG TRANSLATION」The Container、東京(2014年)、「MOTHERLANDS」実家 JIKKA、東京(2014年)、グループ展「藪の中」京都造形芸術大学ギャラリー・オーブ(2015年)、「パレ・ド・キョート／現実のたてる音」ARTZONE、京都(2015年)など。また、「第59回ロンドン映画祭」(2015年)など、国際映画祭へも参加するほか、美術専門の通訳の実践も行っている。

**ここに注目!**

- ・ナッシュビル、横浜、アテネにあるそれぞれの神殿を繋ぐ新作映像 インスタレーション
- ・主となるテーマ「オリジナルと複製」「伝播と誤訳」「西洋と東洋」

映像というメディアには、現実を記録する力と、現実離れたイメージを作り出す力、この2つの力が備わっています。荒木さんの作品には、世界の面白さを鋭く捉えようとする視点と、自身の内側の世界を深く引き出そうとする視点が重なりあっています。

昨年、「オリジナルを探す旅」のため、第二の故郷ナッシュビルと人生初のアテネに向かった荒木さんは、沢山の光景と事実を見つけました。そして今、作品は日々かたちを変え、表現にまで練り上げられています。旅の結末を、ぜひ会場でご覧ください。

(担当学芸員 大澤紗蓉子)

担当学芸員による展覧会コラムもぜひご覧ください

【URL】 <http://yokohama.art.museum/blog/cat12/nap/>

**関連イベント****アーティスト・トーク**

日時：2016年2月27日(土) 16:30~17:30

会場：アートギャラリー2

**開催概要**

会期 2016年2月26日(金)~4月3日(日)

会場 横浜美術館 アートギャラリー1、Café 小倉山

入場料 無料

開場時間 11:00~18:00 (Café 小倉山は 10:45 から開場)

※入場は 17:45 まで

休館日 木曜日

主催 横浜美術館(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

助成 公益財団法人朝日新聞文化財団

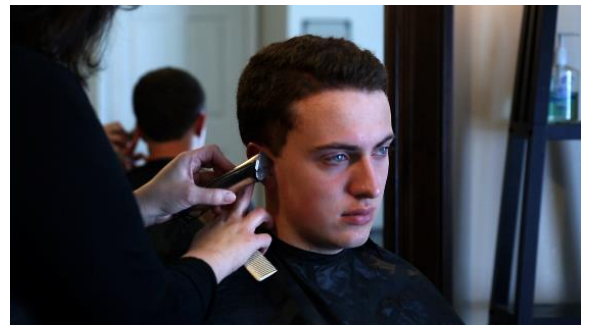
協力 Café 小倉山、SNEHTA RESIDENCY

**横浜美術館**

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1

TEL:045-221-0300 FAX:045-221-0317

<http://yokohama.art.museum>



《Searching the Original》(仮題)2016年 HDビデオ



《ペーネロペーの手》2015年 HDビデオ



《ペーネロペーの手》2015年 HDビデオ

※3月中旬頃より、ミュージアムショップにて展覧会リーフレット(日英バイリンガル/税込200円)を販売します。

**プレスリリースお問合せ**

横浜美術館 広報担当(宮野、藤井、窪田、工藤) Tel. 045-221-0319 Fax. 045-221-0317 Email: [pr-yma@yaf.or.jp](mailto:pr-yma@yaf.or.jp)